

### ● 評価結果のとりまとめ経過

3月22日開催の役員会に提出される評価結果について、そのとりまとめはプロジェクト研究推進機構拡大運営会議メンバーが次のような方法で行った。

- ① 各評価委員が行った評価結果を A (優れている) = +2, B (やや優れている) = +1, C (やや劣る) = -1, D (劣る) = -2 として項目毎に合計し、評価者数で除した値 (評価点平均) を「得点」とした。
- ② 評価項目のうち「その他」については A~D の評価はしていただいたものの、複数の評価者から「その他」の項目はコメントのみにとどめるべき、という意見があり、検討した結果、「得点」には含めないことにした。
- ③ 「得点」の平均値を「得点平均」として表示した。
- ④ 得点平均も含め、各評価項目の得点を以下のように区分し、8段階の「評価」を示した。

|    |                    |
|----|--------------------|
| A  | : +1.5 以上          |
| B+ | : +1.0 以上, +1.5 未満 |
| B- | : +0.5 以上, +1.0 未満 |
| C+ | : 0 以上, +0.5 未満    |
| C- | : -0.5 以上, 0 未満    |
| D+ | : -1.0 以上, -0.5 未満 |
| D- | : -1.5 以上, -1.0 未満 |
| E  | : -1.5 未満          |

- ⑤ 各プロジェクトにつけた講評は、評価委員のうち外部専門委員のコメントを中心に、他の評価委員のコメントの内容も含めて可能な限り要約してまとめたものである。
- ⑥ 本評価結果については役員会の議を経た上でホームページ等で公開することを前提としている。

### ● 平成18年度の研究経費配分案について

政策的配分経費重点プロジェクト経費の重点研究推進経費 (総額 95,000 千円) の配分額 (案) については以下のように計算した。

- ① H18 年度減額総額 5,000 千円のうち 1,000 千円は事務経費分で負担し、残りを重点研究部門と萌芽研究部門で評価結果に応じて負担する。
- ② H17 年度重点研究部門と萌芽研究部門に配分された合計金額 (それぞれ 70,000 千円と 20,000 千円) の比率で H18 年度プロジェクト負担減額分合計 4,000 千円を重点、萌芽両部門に案分 (それぞれ△3,110 千円と△890 千円)。
- ③ 各プロジェクトの得点平均の満点 (+2 点) からの差を基本に、各部門の減額分合計をプロジェクトに案分した額を H17 年度配分額から減じて H18 年度配分額とする。
- ④ H18 年度に廃止されるプロジェクトがあった場合には、その経費はプロジェクト研究推進機構で留保し、必要に応じて役員会の議を経て追加配分する。